

機械系企画

『 特別配慮を要する学生との関わり 』

■ 日 時 平成 25 年 8 月 24 日(土) 10 : 40 ~ 12 : 00

■ 場 所 関東職業能力開発大学校 視聴覚教室

■ 講演

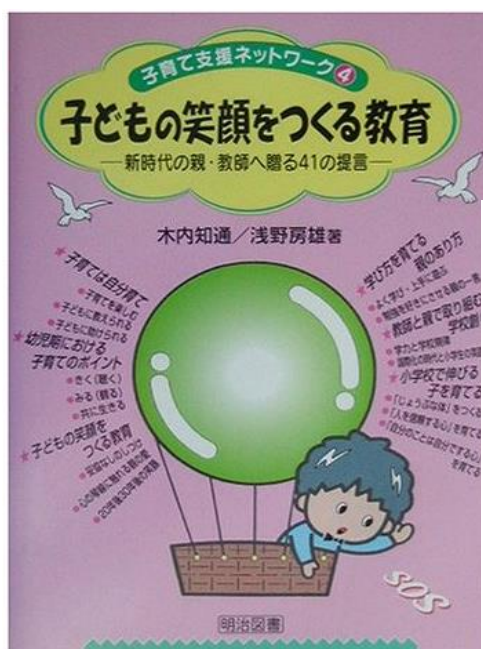
講演テーマ『 特別配慮を要する学生との関わり 』

■ 講師 ^{あ さ の} 浅野 ^{ふ さ お} 房雄 氏 元つくば国際短期大学教授

臨床心理士（元茨城県臨床心理士会会長）

茨城県教育・子育て特別相談委員

茨城いのちの電話副理事長 等



—新時代の親・教師へ贈る41の提言—

【略歴】 1943 年茨城県生まれ

千葉大学文理学部（心理学専攻）卒

栃木県精神衛生センター

茨城県児童相談所（指導課長）

H7 年～H23 つくば国際短期大学教授（保育科長）

【著書】 保育カウンセリングの理論と実際 2009 年 明治図書
子どもの笑顔をつくる教育（共著）2003 年 明治図書
こんなとき親はどうするか（共著）1998 年 明治図書
学校カウンセリング辞典 金子書房 等

■ 講演概要

今日、複雑化した社会情勢を反映して、心を病む学生が以前にもまして増えています。引きこもりを続けたり、就職意識の欠如とともに無目的に日々の生活を送る学生が目立ち始めてきました。さらには理工系の学生に比較的多いとされるアスペルガー症候の学生が各キャンパスに増えてきている現状もあります。このような特別に配慮の要する学生に対して教員としてどのような対応をし、さらにはどのような教育指導体制を構築していくことが良いのか判断に迷うところが多いのも事実です。今講演ではこの分野での学生教育に造詣の深い浅野先生を特別にお招きし、先生のこれまでの経験の中から最も大切な教員としての対処の仕方、そして普段からの心がけについてお話を拝聴いたします。今後の教育に対して多いに示唆を含むご講演です。